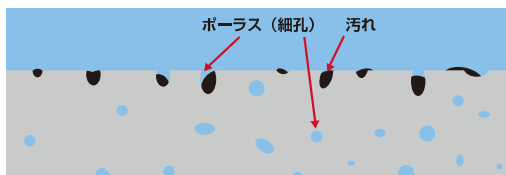


ポーラスシリーズとは

セラミックタイルにはポーラス（細孔）があり、汚れが入り込むと除去が困難になります。そこで、ポーラス（細孔）内部の汚れのコントロールに着目したのが「ポーラスシリーズ」です。

セラミックタイルの断面図



ポーラス内部をキレイに保つ 3ステップ

1ステップ 汚れを取り除く（リセット洗浄）



ポーラス（細孔）内部に入り込んでしまった油汚れを除去する

使用製品：PORUS 14
作業頻度：1回/1~3ヶ月

3ステップ 汚れを入り込ませない（日常清掃）

ポーラス（細孔）上層の油汚れを除去する

使用製品：PORUS 7
作業頻度：1回/日



2ステップ 汚れを取れやすくする（含浸処理）



ポーラス（細孔）内部にフッ素系化合物を含浸させる

使用製品：PORUS TP
作業頻度：1回/1~3ヶ月 ※リセット洗浄後

ポーラス内部の油汚れに特化したリセットクリーナー

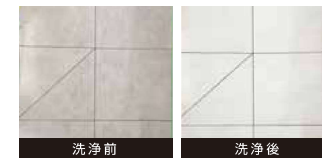
ポーラスフォーティーン PORUS 14



- ・アルカリ成分と溶剤の高配合によりポーラス（細孔）内部に蓄積した油汚れを強力にリセットします。
- ・アルカリ成分とアルコール系溶剤、界面活性剤の相乗効果によりポーラス（細孔）内部に蓄積した汚れに素早くアタックします。
- ・泡切れが良いので、効率よく作業が行えます。

液性：アルカリ性
希釈倍率：通常の汚れ 30~50倍
頑固な汚れ 10~30倍
使用量の目安：1㎡あたり 50~100mL

■ 洗浄力



汚れる前にポーラス内部に染み込む美観維持用含浸剤

ポーラスティーピー PORUS TP



- ・フッ素系化合物の撥油効果により汚れがとれやすくなります。
- ・風合いが変わりません。汚れが目立つエリアだけに塗布できます。
- ・乾燥後の拭き上げが不要です。

種類：水性
希釈倍率：原液
使用量の目安：鏡面 1㎡あたり 5~10mL
凹凸 1㎡あたり 10~30mL

■ 汚れ除去性



試験方法

PORUS TPを塗布したタイルと未塗布のタイルそれぞれに人工汚垢を添加。その後中性洗剤を含ませたペーパーワイプで拭き上げた。

食品油汚れに特化したメンテナンスクリーナー

ポーラスセブン PORUS 7



- ・特殊界面活性剤配合により油汚れに対しアルカリ洗剤クラスの洗浄力を発揮します。
- ・希釈時中性なので含浸剤の効果を持続します。
- ・高希釈なので経済性にすぐれています。

液性：中性（希釈時）
希釈倍率：200~300倍
（自動床洗浄機使用時）
使用量の目安：1㎡あたり 20~50mL

■ 乳化・分散



試験方法

試験管に各洗剤液と人工汚垢を加えた後、手でよく振り、乳化・分散の状態を観察した。